

わたしのすきな絵本

「今月の一冊 ～わたしのすきな絵本～」(10月)

<ご紹介者>

矢祭町長 佐川 正一郎

矢祭町子ども読書の街づくり推進委員会委員長



『ピ ア ノ』

いせ ひでこ 作 / 偕成社

対象：小学校低学年から



内容のご紹介

過ごしやすい季節になりました。10月は、読書の秋です。本との出会いを見つけてください。

以前に、いせひでこ先生の“けんちゃんのもみの木”を紹介しました。今回は、先生の新作絵本“ピアノ”です。

今、ヨハン・パッヘルベル作曲の『カノン』を聴きながら紹介の文を書いています。一つのメロディーを複数のパートが追いかけるように演奏していきます。この絵本は、音楽を書き添えて、絵本に引き込まれます。

主人公の のんちゃんが誕生日に買ってもらったトイピアノで『カノン』の曲を弾いていると、隣の森から同じ曲が聞こえてきます。ピアニストからピアノの中には、オーケストラが入っているんだよと教えていただき、音楽の世界に入っていきファンタジックで、芸術の秋に相応しい作品です。皆さんの感想をお聞かせください。

新しい家に引っこして、るすばんをしていたのんちゃんは、クローゼットの中にトイピアノを見つけました。今はもういないおとうさんが、5歳の誕生日に買ってくれたものです。のんちゃんは、鳴らない鍵盤が1つあることを思いましたが、ひさしぶりに、おとうさんになった「カノン」という曲をひいてみました。すると、となりの森から、ピアノの音が聞こえてきます。のんちゃんのひく「カノン」とおなじメロディです。

音楽がもたらす喜びを描いた、あたたかなファンタジー。

紹介文/偕成社(矢祭もったいない)